

報道関係者各位

	厚生労働省山口労働局 雇用環境・均等室		
担	室長 補佐	河野 和成	
当	雇用環境改善・均等推進指導官	岡村 加代子	
	企画主任	関根 裕司	
	電話 (083) 995-0390		

**子育てサポート企業として「くるみん認定企業」を新たに3社認定！
 ～うち1社は萩市で初！～**

山口労働局（局長 ^{むらいかんや} 村井完也）は、次世代育成支援対策推進法に基づく「くるみん認定企業」として、

- | | |
|-----------------------------|------------|
| 株式会社太陽コミュニケーションズ（萩市） | 1回目 |
| フラワー・ブロスTMS株式会社（宇部市） | 1回目 |
| 株式会社テレトピア（下関市） | 1回目 |

の3社を認定しました。



認定マーク「くるみん」

3社の主な取組等の実績内容

【出産、育児支援の取組・実績】

- ・妊娠中や産休、育休復帰後の社員のための相談窓口を設置
- ・妊娠中から利用できる短時間勤務制度を導入
- ・仕事と子育ての両立等に関するアンケートにより、社員のニーズを把握し、育児に関する制度を拡充
- ・育児休業取得率が男女とも100%

【働き方の見直しに係る取組】

- ・「残業0時間制度」、「有給100%消化プロジェクト」など、独自の制度を導入

『くるみん認定』とは

次世代育成支援対策推進法に基づいた認定制度で、**仕事と育児の両立を支援する取組の実績が同法にて定められた基準（詳細は別添資料2）を満たす企業**を、「子育てサポート企業」として、**厚生労働大臣（法23条に基づき労働局長に委任）が認定**する制度です。

- 〈添付資料〉
- | | |
|-----|-------------------------------------|
| 資料1 | 「くるみん認定企業」の取組概要及び事業主、労働者の声 |
| 資料2 | くるみん認定制度について |
| 資料3 | 山口県内のくるみん、プラチナくるみん認定企業一覧等（認定及び届出状況） |

株式会社太陽コミュニケーションズ

代表者：代表取締役 岡 生子
 所在地：萩市大字山田字東沖田 4286 番地
 事業内容：サービス業
 労働者数：59人（うち有期契約労働者 31人）
 男性21人、女性38人

当社ホームページ



1 一般事業主行動計画の期間

平成28年12月20日～令和2年4月30日までの3年4か月

2 目標

- (1) 妊娠中の女性社員の母性健康管理についてのパンフレットを社員に配付し、制度の周知を図る。
- (2) 妊娠中や産休・育休復帰後の女性社員のための相談窓口を設置する。
- (3) 年次有給休暇の取得日数を1人当たり平均年間5日以上とする。

3 対策と実施状況

- (1) 母性健康管理に関する法制度を記した資料を労働者に配付した。
- (2) 産休・育休に関する制度の資料を配付した。各事業場に相談窓口を設置し、社員全員にその旨を周知。相談窓口担当者に対し研修を実施した。
- (3) 部署ごとの年次有給休暇の取得計画を策定した。長期的な休暇取得を促すため、雇用区分ごとに連続した取得日数の目標値を定め、長期の休暇取得を推奨していることを記した経営計画書を策定し、社員全員に配付した。平成31年1月1日から令和元年12月31日までの1年間で年次有給休暇の平均取得が1人当たり5.4日に達した。

4 その他

- (1) 所在地が萩市の事業主では初の認定。
- (2) 在宅勤務（テレワーク）制度あり

〇認定企業にインタビュー

《事業主の声》

弊社は、創業37年になり、社内では経営計画書をはじめ、より働きやすくなるよう、10年以上も環境整備を行ってきています。私たち、インストラクターは幅広い年代とコミュニケーションを取り「お客様と社員が楽しく、ここに来てよかった」という環境づくりを行っています。ここには多くの子どもや大人が来場してくださりますが、地域のコミュニティーの場として活用していただいています。

現在、社員の人数も多くなり仕事のやりやすさや、働きやすさ、仲間との連携・楽しさを追求しながら、できることから改善してきています。会社の中では「協力と感謝」常に「ありがたい」という精神をもって働いています。この度、認定していただき新たに、今後も愚直に続けてもっと良くしていこうと思っています。

《育児休業を取得した男性職員の声》

第一子から第四子まで子どもの出産には、毎回育児休業をいただき立ち会わせていただきました。育児休業を取ることで他のスタッフに迷惑がかかり嫌な顔をされるのではと不安を抱いておりましたが、「みんなお互い様だから」と声をかけてくれるスタッフもあり理解して頂けている職場で安心できました。おかげ様で妻も出産の際に私がそばにいた事で安心できたと聞いています。また、学校の行事などでも育児休業をいただき出席することで子ども達の笑顔と成長が見られることにはとても感謝しております。

《育児休業を取得した女性職員の声》

第一子、二子共に育児休業を取得しました。妊娠中、体調が優れない日は休ませて頂いたり、県外への里帰り出産だったので、少し早めに休業をさせて頂きました。また、復帰にあたり不安を感じていましたがサポートもして頂きました。スタッフを始め会社の理解があり、とても感謝しています。

フラワー・プロスTMS株式会社

代表者：青木 淳一
所在地：宇部市大字中野開作 67 番地
事業内容：小売業（調剤薬局）
労働者数：167人（うち有期契約労働者 0人）
男性 32人、女性 135人

当社ホームページ



1 一般事業主行動計画の期間

平成 29 年 8 月 1 日～令和 2 年 9 月 30 日までの 3 年 2 か月

2 目標

- (1) 妊娠中の女性社員の母性健康管理についてパンフレットを作成して、フラワー・プロス TMS 株式会社社員用ヘルプHPに載せ社員に制度の周知を図る。
- (2) 小学校就学前の子を持つ社員が、希望する場合に利用できる短時間勤務制度を導入する。
- (3) 子の看護休暇制度を拡充する（子の対象年齢の拡大、半日又は時間単位での取得を認めるなどの弾力的な運用）。

3 対策と実施状況

- (1) 19 問の質問事項で構成される仕事と子育ての両立等に対する自社の現状や社員のニーズを把握するためのアンケート調査を実施した上で、『子育て支援制度・母性健康管理マニュアル』を作成し、社員用HPに掲載し、制度の周知を図った。
- (2) 小学校 3 年生終了時までの子を持つ社員が利用できる短時間勤務制度を導入した。
- (3) 時間単位で看護休暇制度を利用できる制度を導入した。

4 トピックス

- (1) 計画期間中に女性が 3 名出産、育児休業を取得。計画期間中に男性が 1 名、育児休業を 27 日間取得。
- (2) 有給休暇 100%消化プロジェクトを実施。ラウンダー（各薬局で、休暇取得等を理由に、ヘルプとしてシフトに入ることを専門とする者）を 2 倍程度増やすとともに、仕事のマニュアル化を促進する等の休みやすい環境を整えた。

〇認定企業にインタビュー

＜事業主の声＞

私共は、薬局を運営する会社ゆえに社員の女性比率が 80%を超えます。その為、女性社員の居心地が良くないと成り立ちません。それに加え少子高齢化の日本におきましては、子供を育てやすい社会を作る事は喫緊の課題であります。そこで当社は何が出来るかを考えた時に誰に遠慮することなく、自由に休める会社を作る、これが社員に喜びと活力を与え、社会的にも貢献できるのではないかなと考えました。

当社は、設立当初から保育料の補助や子の看護休暇等の規定がありましたが、休むことに関して周りに遠慮し取りづらいつい意見が耳にすることがありました。管理職が意識を変え、休みをとりやすい環境づくりに取り組み、会社も変わってきたと思います。子の看護休暇や育児短時間勤務の期間延長等は法を上回る規定にし、女性だけでなく男性の育児参加も推奨しています。働き方改革における社員全員のワークライフバランスの実現のために「有給休暇 100%消化プロジェクト」を発足し達成者にはギフトを贈るなどして成果が出ております。今後も引き続き職場風土改革をし、男女ともに働きやすい職場づくりに取り組んで参ります。

＜育児休業を取得した男性職員の声＞

一人目の子供が生まれた時は転職直後で育児休業を取得できず「妻をサポートできなかった」「お風呂や夜のミルクくらいしか相手できなかった為、子供がなかなか懐いてくれなかった」などの後悔がありました。そのため今回は「妻の負担を減らしたい」「保育園に通っている上の子に寂しい思いをさせたくない」「生まれてきた子の成長をみんなで見守りたい」という思いから、出産直後から約 1 か月間の育児休業を取得しました。出産直後の 1 か月という貴重な時間を家族みんなで過ごすことができたこと、仕事の効率化についても考えるようになったこと、会社の方の理解が素晴らしいこと等、色々な面で気づきを与えてくれて、成長させてくれた休業期間となりました。

＜育児休業を取得した女性職員の声＞

入社して 7 年になりますが、3 回の産休・育休を取らせていただきました。私の場合、ひどい悪阻と切迫流産もあり、安静のために予期せぬお休みをいただいた事もありましたが、その都度柔軟な対応をしていただきました。お陰様で、育休中には子供たちとしっかり向き合う事ができ、充実した日々を送ることが出来ました。また、育休を終えると保育園の送迎などで短時間勤務となる状況でしたが、私の希望を聞いてシフトを組んでいただきました。帰社時に『お先に失礼します』と挨拶を行う際は心苦しいところもありますが、職場の方の『お疲れ様でした』に支えられています。私もいずれ逆の立場になった時は、女性男性問わず産休・育休取得に対して温かい職場づくりを心がけようと思います。

株式会社テレトピア

代表者：代表取締役 秋枝 耕一
所在地：下関市秋根本町2丁目10-10
事業内容：サービス業
労働者数：68人（うち有期契約労働者 0人）
男性31人、女性37人

当社ホームページ



1 一般事業主行動計画の期間

平成27年8月1日～令和2年7月31日までの5年

2 目標

- (1) 産前産後休業や育児休業、育児休業給付、育休中の社会保険料免除など制度の周知や情報提供を行う。
- (2) 妊娠7か月からの短時間社員制度の導入。

3 対策と実施状況

- (1) 雇用保険や社会保険による育児等をサポートする制度に関する資料を作成し、事業所内の掲示及び配付で社員に周知。
- (2) 妊婦の社員が希望すれば、妊娠7か月から産前休業に入るまでの間、体調等に考慮して、勤務時間を短縮する制度を令和2年6月に導入。

4 トピックス

- (1) 男女ともに育児休業取得率は100%。
 - ・計画期間中に出産した女性は7名で全員育児休業取得。
 - ・配偶者が出産した男性は3名で全員育児休業取得。
- (2) ワークライフバランスの向上を目的に、『残業0時間制度（残業消化）』を導入し残業時間の1.25倍の時間を休暇に充てている（例：1時間残業⇒1.25倍にあたる1時間15分を休暇とする）。

〇認定企業にインタビュー

《事業主の声》

この度、初めてのくるみんの認定を受け大変嬉しく思います。

近年では女性の社会進出と共に男性にも積極的な育児参加が求められております。育児は大変貴重な経験であり、この育児休暇中は子供の成長が著しい時期になります。その貴重な時間を大切に過ごして頂けるよう企業として今後も応援したいと考えております。また育児に積極的に参加できる様、更に働きやすい環境を整備していく取り組みを継続して参ります。

《育児休業を取得した男性社員の声》

私は第1子、第2子ともに育児休暇を取得しました。

最初は男性が育児休暇を取得することに戸惑いもありましたが、会社も同僚も育児休暇取得をサポートしてくれました。お陰様で育児休暇中は子供との密な時間を過ごせると共に、子育ての大変さを実感する事が出来ました。これからも周りのサポートを受けながら積極的に育児に取り組みたいと思います。

《育児休業を取得した女性社員の声》

私は子供が二人おり、二人とも育児休暇を取得しました。

育児休暇はあっという間に終わってしまいましたが、復帰後も上司や同僚が気にかけてくれ日々助けられています。時短勤務などの会社の制度を利用して、これからも子育てと家庭の両立を頑張りたいと思います。

山口県内のくるみん、プラチナくるみん認定企業一覧等

山口労働局雇用環境・均等室

1 くるみん・プラチナくるみん認定企業名一覧

くるみん認定企業（24社）

令和2年11月現在

	企業名	認定年	業種	所在地
1	株式会社西京銀行	2007,2010,2015	銀行業	周南市
2	医療法人茜会	2008	病院	下関市
3	医療法人愛の会	2010,2014	病院	下関市
4	株式会社ライブス	2012	美容業	周南市
5	医療法人協会阿知須共立病院	2012,2013,2015,2020	病院	山口市
6	株式会社トクヤマ	2012	製造業	周南市
7	株式会社中冷	2013	製造業	下関市
8	医療法人社団青藍会	2013	病院	山口市
9	医療法人岩国病院	2013	病院	岩国市
10	宇部興産株式会社	2013,2015,2020	製造業	宇部市
11	社会福祉法人朋愛会	2013	介護事業	下関市
12	宇部工業株式会社	2014,2017	建設業	宇部市
13	社会福祉法人青藍会	2014	介護事業	山口市
14	山口スバル株式会社	2015	自動車小売業	山口市
15	国立大学法人山口大学	2015	大学	山口市
16	有限会社とーか	2015	介護事業	周南市
17	東ソー株式会社	2016	製造業	周南市
18	社会福祉法人幸洋福祉会	2018	介護事業	下松市
19	社会福祉法人岩国市社会福祉協議会	2018	社会福祉・介護事業	岩国市
20	有限会社ロータス	2019	服飾小売業	周南市
21	株式会社奥野工務店	2020	建設業	山口市
22	株式会社太陽コミュニケーションズ	2020	フィットネスクラブ	萩市
23	フラワー・プロスTMS株式会社	2020	調剤薬局	宇部市
24	株式会社テレトピア	2020	携帯電話販売業	下関市

プラチナくるみん認定企業（1社）

	企業名	認定年	業種	所在地
1	医療法人愛の会	2019	病院	下関市

〔参考〕 全国の認定企業数 3,312社（令和2年3月末現在）

2 一般事業主行動計画策定届の届出状況

	山口県(令和2年9月末)	全国(令和2年9月末)
合計	1,282社	93,762社
常時雇用労働者101人以上規模	505社	48,880社
常時雇用労働者100人以下規模	777社	44,882社

※次世代育成支援対策推進法に基づき、常時雇用する労働者数101人以上の企業は、一般事業主行動計画を策定し、都道府県労働局に届出を行う義務があります。